

2学期も終わりを迎え、保護者の皆様におかれましては、進路活動に御理解、御協力をいただきありがとうございます。2学期は、3年生にとっては進路決定に向けた取り組みがありました。また、2年生は現場実習が始まり、1年生も各科で職場見学やビジネスマナー講座、就業体験などの取り組みがありました。3学期は、いよいよまとめの時期になります。引き続き、御協力よろしく申し上げます。

＜普通科3年 現場実習＞

9月早々から12月中旬まで、進路先決定に向けた現場実習が行われました。在住区や福祉事業所によっては、4月からの進路先に結びつく実習というケースもありました。また、企業においては採用選考も行われており、年明けに予定されているケースもあります。実習にあたっては、事前面談、通勤練習、帰宅連絡、お礼状の作成、実習後面談を行いました。初めての場所へ行くことへの緊張感や不安感を拭うことはできませんが、現場実習も経験を積んでいくとともに、事前に丁寧に準備することで生徒自身が自分なりの捉えで取り組んでいく姿に成長が見られました。改めて、保護者の皆様には、御理解、御協力いただきましてありがとうございました。2月、3月の誕生日の方は、愛の手帳の成人更新をよろしくお願いいたします。3学期は、進路決定に向けた取り組みがございます。個別にお知らせすることもございますが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。【文責：山藤】

＜普通科2年 現場実習＞

2学期は10月より現場実習が始まり、事前面談・見学・振り返り・実習後の面談等でたくさんの御協力をいただきましてありがとうございました。初めての实習で戸惑いや不安、緊張も大きかったことと思いますが、各御家庭からは通勤練習・昼食の準備・日誌の記入・体調管理等、たくさんの御支援をいただけたことで生徒たちもそれぞれの力を発揮できたのではないかと感じております。

実習を通じて「頑張ってきた」という体験が自信につながっている生徒も見られました。現場からの評価には、日頃の様子が反映されていたように見えます。「仕事」そのものだけでなく「挨拶や返事」「報告・連絡・相談」「周囲の人や環境への適応」等の社会生活を送る上で基本となる力を引き上げられるよう今後も取り組んでいけたらと感じます。3学期に実習を控えている御家庭もあります。引き続き、よろしくお願いいたします。2月下旬から3月には進路面談を予定しております。3年生での方向性と今後の進め方を確認する予定です。どうぞよろしくお願いいたします。【文責：松井】

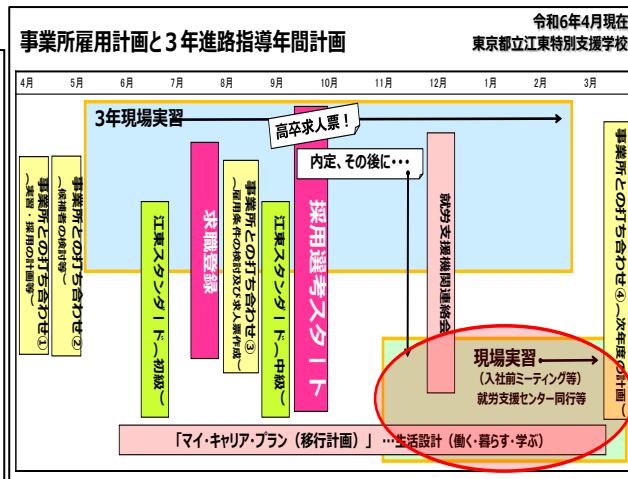
＜普通科1年 職場見学＞

11月後半から、グループに分かれて職場見学を行いました。先輩達の働いている様子を見たり、見学先の施設の様子を興味深く見たりすることができました。見学先の人に質問をしたり、挨拶をしたりと、生徒たちも緊張感をもって行くことができました。自分の進路について考えるということの、大事な機会になりました。2月から、進路面談を予定しています。福祉就労希望の方で「どこの施設を選んだら良いか迷っています」という御意見を多数いただきました。百聞は一見に如かずで、見学で分かることも多数あります。早めの施設見学をお勧めします。御不明なことがあれば連絡帳を通して、担任・進路担当まで、お気軽に御相談ください。冬休みも、役割をもって過ごし充実した日を送ってください。文責：佐々木】

< 職能開発科3年 現場実習 >

3年生は、12月13日に『就労支援機関連絡会』を実施しました。卒業後、登録予定の各区市の就労支援センターの方々に御来校いただき、本校の取り組みを知ってもらったり、登録予定の生徒達と面談したりすることで、お互いを知る最初の機会になったと思います。これからの働く生活を進めていく上で、相談先の一つとして上手に活用していきましょう。

年明けからは、4月をスムーズに迎えるために「入社前実習」や「入社前ミーティング」を進めていきます。契約書類などの準備も生徒中心に進めていきますが、手続きや職場訪問で保護者の方々の御協力が必要となる場面が出てくると思います。学校も一緒に協力しながら安心して進められるよう努めていきますので、引き続き御協力のほど、よろしくお願いいたします。【文責：伊藤】



< 職能開発科2年 就職活動のための現場実習 >

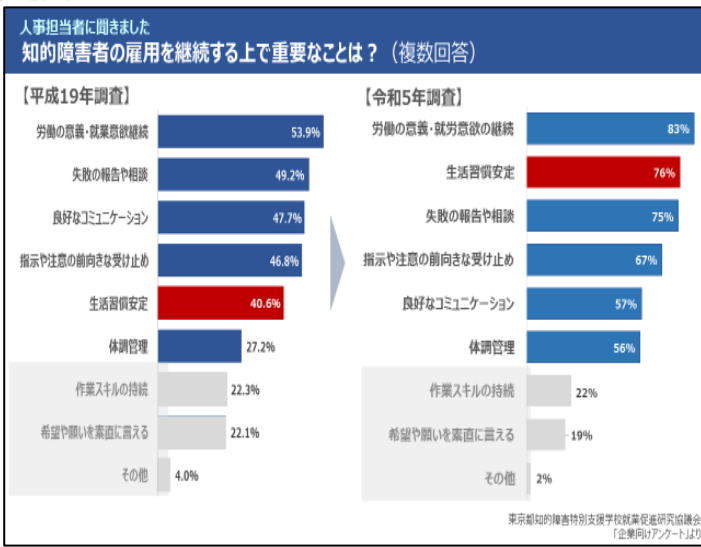
夏季休業が終わり、9月から自分の決めた就職希望の職種での「就職活動のための現場実習」が始まりました。今年は、年内に複数の事業所での実習となりました。事前面談、通勤等の短期間で準備は大変だったと思いますが、実習明けの登校時には日誌まとめやお礼状の下書きなどを進めている生徒の就職に向けた姿に意欲を感じました。保護者の皆様の御協力に感謝申し上げます。就職活動は、複数の事業所に現場実習へ行き、生徒が「ここで働きたい」という想いを強めてほしいと思います。実習では社会人になるための成長が求められます。2年生のキーワード（選ぶ・選ばれる）にもあるように、選ばれる人材になることを意識することも重要です。実習で学んできたことを忘れず、職業に関する専門教科を中心に、自分の「強み」を伸ばし、就職に向けて取り組んでほしいと思います。【文責：荻野】

< 職能開発科1年 I期就業体験 >

1年生は11月～12月にかけて、I期の就業体験を実施しました。春に実施した企業と連携した実習（企業見学）において情報収集した内容をもとに、それぞれが体験したい職種を選択し、3日間程度の実習を行いました。初めて実習に出るといふ生徒も多く、不安な表情をしていましたが、実習準備を含め各御家庭の御協力もあり、無事に終わることができました。ありがとうございました。生徒にはリーダーチャート（個別の進路指導計画）を配布しております。冬休みを活用し、御家庭でも就業体験の振り返りを行っていただくと有り難いです。

年明けの1年生は、職業に関する専門教科のコース選択やII期就業体験の職種選択など、今後の方向性を決めなければいけないことがたくさんあります。働くのは本人ですので、アドバイスをさせていただきつつ、最後は生徒本人が自分自身で決めることができたと思えるように、サポートをお願いいたします。

右の図は、就業促進研究協議会において会社に行ったアンケートの結果となります。「働き続けるポイント」を伺った際に、以前は「生活習慣の安定」は5番目でしたが、最新のデータでは2番目に上がっております。会社の方々も生活習慣が安定している人物を求める傾向が強まっています。長期休みとなりますが、年明けはスタートからが1年生にとって重要な取り組みがたくさん待っています。生活リズムを崩さず、元気な姿の生徒に会えることを楽しみにしています。【文責：藤嶋】



【普通科】

1年	・進路面談及び進路希望調査（2～3月予定）
2年	・現場実習・進路面談及び進路希望確認（2～3月予定）
3年	・現場実習（必要に応じて）・福祉事業所契約 ・入社手続き ・就労支援センター登録

【職能開発科】

1年	・II期 就業体験（2月～3月予定）
2年	・現場実習
3年	・現場実習（必要に応じて） ・入社前ミーティング、入社手続き ・就労支援センター登録